

会社名株式会社エー・ピーホールディングス
(コード番号:3175 東証スタンダード)

代表者名代表取締役会長 兼 社長 米山 久

問合せ先IR推進室 室長 武田 貴子
(TEL. 03-6435-8440)

月次営業レポート(2026年9月度)

I. 2027年3月期 国内飲食店 前年同月比(売上高・客数・客単価)※速報値

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
全店	売上高前年比 (%)	97.3	94.2	97.9	104.2	97.5	98.6							98.2
	客数前年比 (%)	97.7	93.2	93.6	101.0	92.8	95.2							95.5
	客単価前年比 (%)	100.8	101.2	104.0	102.9	103.6	102.6							102.4
	当年店舗数 (店)	123	121	120	119	120	120							120
既存店	売上高前年比 (%)	105.7	104.0	99.6	106.0	98.9	99.7							102.3
	客数前年比 (%)	104.2	101.1	95.8	103.6	95.0	97.1							99.5
	客単価前年比 (%)	101.0	101.7	103.6	102.2	103.4	102.3							102.3

* 2026年9月度 曜日合わせ後の既存店売上高前年比：100.9⇒曜日影響△1.2ポイント

(注) 1. 本数値は決算確定前の速報値です。
2. 既存店：オープン13ヵ月経過店舗(業態変更等による休業月は除外)。
3. 売上高はランチとディナーの合計、客数・客単価はディナーのみ(ランチ除く)の数値です。
4. 曜日影響：前年同月との曜日日数の差異による影響。

2026年9月度は、記録的な長雨といった天候要因の影響を受けたものの、既存店売上高は前年同月比99.7%とほぼ横ばいの推移となり、底堅い着地となりました。

セグメント別では、専門店セグメントの職人館業態にて店舗限定コースが好評であったほか、居酒屋セグメントにおきましても、4月に大衆焼鳥業態へ業態変更を実施した炭火酒場おやどりや(東京・中野)において、業態変更以降、リピーターの定着により売上高が大幅に伸長するなど、ともに好調に推移いたしました。

引き続き、「食のあるべき姿を追求する」というグループ共通のミッションのもと、変化し続ける消費環境とマーケットの実情に柔軟に対応しながら、一次産業との深い繋がりを活かした魅力あるブランドづくりを推進してまいります。

II. 2027年3月期 中食事業(塚田農場プラス) 前年同月比(売上高・製造食数)※速報値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
売上高前年比 (%)	112.8	120.2	115.6	126.3	132.5	128.3							122.6
製造食数前年比 (%)	107.0	115.1	110.1	119.8	132.3	124.7							120.4

首都圏を中心に中食事業を展開する塚田農場プラスでは、売上高および製造食数がともに過去最高を記録した8月度に引き続き、好調に推移いたしました。東京駅「グランスタ」や「エキュート日暮里」での期間限定催事が売上を大きく牽引したほか、羽田空港内「ANA FESTA」での卸販売を開始するなど、販路の拡充も進んでおります。

生産者との繋がりを活かした付加価値の高いお弁当が、引き続きお客様からご支持をいただいております。

区分		前期末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
国内	居酒屋事業	58	58	56	54	53	53	53						
	専門店事業	49	49	49	49	49	49	49						
	レストラン事業	16	16	16	17	17	18	18						
海外	直営店舗	13	13	13	13	13	13	12						
	FC店舗	8	8	8	8	8	8	8						
中食事業		7	7	7	7	8	9	9						
合計		151	151	149	148	148	150	149						

区分		前期末	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ライセンス	じとっこ・じとっこ組合	16	16	16	16	16	16	15						
	その他業態	0	0	1	3	4	4	4						
合計		16	16	17	19	20	20	19						

【当月出退店情報】		
・出店 該当なし	・退店 NOJO(香港) じとっこ組合 石山店	
・業態変更 八王子焼肉 タマちゃん(旧 焼肉カルロス)	・業態転換(当社直営店舗からライセンス店舗への転換) 該当なし	

<月次トピックス>

① 【新プロジェクト発足】 外食から生産者の収益化につなげる第一歩～コメプロジェクト始動～



近年のコメ供給不足と価格高騰に象徴されるように、コメの価格変動や供給の不安定化が全国的な課題となるなか、当社では、生産者や産地の未来へのサポート、および将来的なビジネスモデルの拡張を視野に入れた第一歩として、「コメプロジェクト」を始動しました。

本年度は、静岡県内のコメ生産者のご協力のもと、コメ作りの基礎を習得することを目的に、3月から当社従業員が定期的に生産者のもとへ通い、田んぼの整備、育苗、田植えから稲刈り、整地に至るまでの一連の作業に携わり、9月には本年度入社の新卒社員を中心に稲刈り体験を実施しました。収穫量は玄米で約250kgと少量ながら、参加した従業員を中心に試食会を行い、本年の天候や生産コストの高騰、後継者不足など、農家を取り巻く現状への理解を深めました。

今後は、本年度の学びを経験のみに留めることなく、次年度以降のプロジェクトの発展につなげてまいります。当社のビジネスモデルである「生販直結」を従業員一人ひとりが体感し、生産段階から関与することで、食材の安定確保に加え、品質や生産背景を把握し、店舗の商品力向上、食の未来、産地の未来に貢献してまいります。

② 【業態変更】「八王子焼肉 タマちゃん」9月15日オープン

八王子焼肉



9月15日、東京都八王子市で当社が運営するアルチザンアパートメント八王子の2階に「八王子焼肉 タマちゃん」をオープンしました。本店舗は「焼肉カルロス」をリブランドしたものです。前身の「焼肉カルロス」で築いた『特製玉ねぎダレで味わう八王子焼肉』のスタイルを継承しつつ、和牛2種とホルモン4部位を楽しめる看板メニュー「タマちゃん盛り“8”」を筆頭に、肉刺しやシャトーブリアンなどの和牛正肉、厚切り牛タンまで、メニューを充実させています。焼肉とお酒を気軽に楽しむひとり飲みから、ご家族でのお食事まで、幅広くご利用いただける地域密着型の町焼肉店を目指してまいります。

八王子焼肉 タマちゃんオープン : <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000701.000004635.html>